

学校 教育 目標	「平沼に生き、平沼から輝く子」 ○目標をもち、主体的に解決していこうと学び続け、自分を高めようとする子どもを育てます。(知) ○自分や相手を大切にしながら豊かに人とかわり、しなやかにたくましく自立していく子どもを育てます。(徳) ○望ましい生活習慣や心身の健康を心がけ、生命を大切にする子どもを育てます。(体) ○まちと人を愛し、自分にできることを他者と協働して実践する子どもを育てます。(公) ○コミュニケーションを通して多様性を尊重し、持続可能な社会を実現しようとする子どもを育てます。(開)				
	創立 120 周年	学校長 寺岡 徹	副校長 菅野 範子	2 学期制	一般学級: 20 個別支援学級: 5
学校 概要	児童生徒数: 633 人		主な関係校: 浅間台小学校 岡野中学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	岡野中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
問題解決力 コミュニケーション力	岡野中学校 浅間台小学校	自己肯定感を持ち、自ら学び、社会とつながり、ともに未来を創 ろうとする人 ☆確かな思考力と判断力を持たせるために必要な学力を授業で身に付けます。 ☆自分の考えを述べ、相手を納得させられる説明力を身に付けさせます。 ☆合意形成を図るうえで、折り合いが付けられた経験を多く積ませます。 ☆自分の心身の発育を意識して取り組める教育課程を編成します。 ☆規範意識の醸成が図られる学校行事や教育活動を充実させます。

中期 取組 目標	「一人ひとりを大切に みんなのことを大切にする学校創り」 ◎学級経営を基盤とした、だれもが安心して豊かな学校生活の実現 ・人権教育、児童指導、特別支援教育の充実を図り、一人ひとりの思いを大切に、豊かに学校生活を送れるようにします。 ・基本的な生活習慣の定着や、食育の日常化を通して、主体的に自らの生き方を考え、高められるようにします。 ◎一人ひとりみんなのことを大切にする学び～「多様な個に応じた個別最適で協働的な学び」の実現 ・個に応じた学びの形の充実を図り、学校で学ぶことの意味や楽しさを味わえるような授業づくりを推進します。 ・効果的なICT環境の活用や、地域との連携を通して、学びの深まりと広がりを推進します。	
----------------	---	--

重点取組分野		具体的取組
知	授業改善	①「コミュニケーション力」「問題解決力」の育成を目指した授業づくりを教職員全体で取り組むことで、学校全体で授業力の向上を図り、同僚性を高めます。 ②ICTを活用し、指導の工夫改善を図り、自らの学びを選択判断できるような授業づくりを進めます。
	担当 授業づくり部	
徳	道徳教育	①「豊かな心の育成推進プラン」に基づき、確かな人権感覚・意識の育成に取り組めます。 ②特別の教科道徳や様々な教育活動を通して、自他を尊重する心情や態度の育成・向上を図ります。 ③様々な交流活動を通して、人との関わり合いを大切に授業づくりに取り組めます。
	担当 児童指導部	
体	健康教育	①異学年交流を通して、人と人との関わり合いを大切に、体力の維持・向上を図ります。 ②学校保健委員会、委員会活動を通して、健康な体について関心をもつことができますようにします。 ③食育全体計画をもとに全学年で食育を実施し、主体的な食への関わり、食育の日常化を推進します。
	担当 異学年食育部	
公 開	地域連携	①生活・総合的な学習の時間では、地域の材を生かした学習活動を展開します。 ②学校説明会、学校HP、学校だより、オンライン環境等を活用し、積極的な情報発信を行います。 ③創立120周年記念行事を実行委員会、地域の皆様、子どもたちと相談し進めていく。
	担当 周年行事・企画	
いじめへの対応		①安心安全な教育環境の構築を目指し、児童理解・児童支援を深め、個に応じた支援を行います。 ②いじめへの理解を深める研修を定期的に行い、人権感覚、意識を高めます。 ③「いじめ防止対策会議」を実施し、全教職員で共通理解を図り、対応について共有し支援を進めます。
担当	いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①教職員が自分のキャリアステージに応じて学校運営に参画する機会を確保します。 ②業務改善を推進するカイゼン委員会を設置し、ICT機器の利活用、効率的・効果的な学校運営を進めます。 ③教職員が主体的に働き方を工夫し、授業改善につなげ、マネジメント力を高めます。
担当	カイゼン委員会	
特別支援教育		①関係機関や通級指導教室と連携した支援体制を構築し、一人ひとりの困り感に対応していきます。 ②特別支援に関する研修等を実施し、ケースに応じて必要な対応について検討していきます。 ③校内通級モデルを推進し、特別支援教室の充実を図り、環境整備を行い支援体制づくりを進めます。
担当	人権国際特別支援教室	
児童指導		①チーム担任制を生かし、児童支援専任教諭との連携により、児童指導をより充実させます。 ②学年職員全員で子どもの様子を見とることを大切にします。 ③学校生活の中で、一人ひとりを大切に、みんなのことを大切にする指導の充実を図ります。
担当	児童指導・スタンダード	
情報教育・GIGA		①ICT機器、インターネット環境を活用した授業づくり、学習活動を推進します。 ②多様な個に応じた指導、支援のツールとして積極的にGIGA環境を活用します。 ③情報活用能力の育成、情報モラルに関する学習を通して、主体的かつ安全に活用する力を高めます。
担当	情報GIGA	
学校運営協議会 地域学校協働本部		①平沼共育ネットワークとの連携を通して、地域の人材や施設を活用した教育活動の展開、充実を図ります。 ②スクールゾーン協議会や地域防災拠点訓練、登下校見まもり隊の活動を通して、安全な生活を守るための取組について連携、協力します。
担当	教務・企画	